

平成21年4月28日

各位

上場会社名 高砂鐵工株式会社
 代表者 代表取締役社長 吉田 保
 (コード番号 5458)
 問合せ先責任者 経理部長 畑田 正樹
 (TEL 03-5399-8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年1月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,000	△1,300	△1,500	△1,700	△56.57
今回発表予想(B)	27,400	△1,850	△2,050	△2,000	△66.56
増減額(B-A)	△600	△550	△550	△300	
増減率(%)	△2.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	36,503	835	637	0	0.01

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	△1,250	△1,400	△1,200	△39.93
今回発表予想(B)	18,900	△1,800	△1,950	△1,500	△49.92
増減額(B-A)	△1,100	△550	△550	△300	
増減率(%)	△5.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	25,751	532	380	△94	△3.15

修正の理由

世界的な景気後退は当社グループを直撃しており、特に、主要事業である鉄鋼製品事業では、第4四半期において、ステンレス部門・みがき帯鋼部門ともに自動車業界向を中心とする需要の急激かつ大幅な減少の影響により、受注が想定より一段と落ち込んだため、売上高、利益面ともに前回予想を下回る見込みとなりました。営業利益と経常利益については販売数量減に加えて、ニッケル価格の下落に起因する棚卸資産の評価損を計上したこと等により前回予想を大幅に下回る見通しとなりましたので業績予想を修正いたします。

〔業績予想に関する留意事項〕

本資料における予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

以上